

まちのわだい

100歳を迎えたお2人を表彰

新川の永瀬さん、小池秋永の山本さん

7月に、めでたく100歳を迎えた永瀬テルさん（新川）と山本ナミさん（小池秋永）に7月28日、住永町長から町の敬老祝金が贈られました。

永瀬さんは、明治42年7月25日生まれ。昨年末に体調を崩されるまでは、室内を歩行器を使用して歩き、食事も自分で普通食を食べていましたが、現在は菊陽町の病院に入院しています。

病院では、ご家族や病院のスタッフに囲まれるなか、住永町長に若いころの写真を見せたり



住永町長の訪問にご満悦の永瀬さん



家族らに囲まれ祝福を受ける山本さん

山本さんは、明治42年7月26日生まれ。ご主人は21年前に亡くなられましたが、益城町在住の長男をはじめ、5人の子どもさんがいらっしゃいます。

9年前からひろやす荘に入所されていて、表彰式では大勢の仲間やスタッフに祝福される温かい雰囲気なか、ご家族と一緒に100歳を迎えた喜びをかみしめていました。

交通ルールを守ります!!

広安愛児園で子ども自転車教室開催

8月4日、町交通安全母の会（富田セツコ会長）主催の「子ども自転車教室」が、児童養護施設広安愛児園（山口邦久園長、小峯）で開かれ、子どもたちが正しい自転車の乗り方などを学びました。

開会式のあと、ビデオで交通ルールを学習した子どもたちは、同園のグラウンドに設けられた運転コースに場所を移し、実技講習を受けました。

会員のほか御船地区交通安全協会の会員に付き添ってもらい、自転車運転時の自動車・歩行者に対する危険予測や交差点での停止位置など、細かく指導を受けていました。



竹馬乗りの手ほどきを受ける園児たち

竹馬遊びで楽しく交流

木山校区老人クラブと第4保育所

8月6日、木山校区老人クラブ（梅田隆義会長）の会員7人が、町立第4保育所（田端なお子所長・110人）の年長組の園児と竹馬遊びで交流しました。

これは、竹などを使った昔ながらの遊びを子どもたちに知ってほしいと、同クラブが毎年行っているものです。

園児たちは、出来上がるまでの作業を見たあと、さっそく竹馬乗りに挑戦。おじいちゃんや職員などに支えてもらい、「イチニイ、イチニイ」の掛け声とともに、一歩ずつ竹馬を前へ進めていました。



安全確認などの指導を受ける子どもたち